お知らせ

令和元年10月20日(日)に行われた
エコチル☆ふくしま環境セミナーでの要旨をいただきました。
当日お越しいただけなかった方も是非ご覧ください。
エコチル調査福島ユニットセンターでは、いろいろなイベントを企画していきます。
皆さまのご参加をお待ちしております。

エコチル☆ふくしま
ホームページにも
当日の内容が掲載されています。
こちらもぜひご覧ください。

地球温暖化が進むと何が困るの?

国立研究開発法人 国立環境研究所
地球環境研究センター主任研究員
横畠徳太

人間が排出する二酸化炭素などの温室効果ガスによって、地球の気温が上昇しています。地球温暖化が進むと、私たちの生活に大きな影響が及ぶ可能性があります。夏の猛暑はひどくなり、大気中の水蒸気が増えることによって、台風などで一日に降る雨の量が、増えていく傾向にあると予測されています。

セミナーでは、地球温暖化の現状と原因などについて説明し、「気候変動が起こったときに起こる可能性のある問題」の全体像を、私たちの研究で作った図を使って解説しました。それらの情報をもとに、グループワークを行い、「地球温暖化で自分は何が問題だと思うか、何が困るか」について、皆さまと一緒に話し合いました。熱中症など健康への影響、台風などによる豪雨による生活基盤への影響などのために、これまでになかった対策が必要となるなど、幅広いご意見を皆さまより伺いました。

最後に、私たちはどうしたらよいか、との質問を頂きましたが、地球温暖化を止めるには、温室効果ガスの排出をほとんどゼロにするなど、社会が大きく変わる必要があります。インターネットなどのこれまでの技術発展を考えると、いまは想像もつかないような技術革新が将来に起こる可能性があり、私たちの選択が市場や政策を動かし、地球温暖化を止めることにつながる可能性があります。

今回のセミナーを通じて参加者の皆さまの意見を聞くことのできる、非常に貴重な機会になりました。

2020年3月末に
有効期限が切れてしまう
ポイントがあります!
お早めに
電子マネーに交換
してください!

※ポイントから電子マネーに交換後は**有効期限はありません。**
お早めに交換をお願いします。

通常のnanacoカードとの違い

★紛失・盗難時の残高引継サービスは原則として対応しておりません。
★カード発行手数料・再発行の手数料はかかりません。
★クレジットカードからのnanacoチャージサービスは対応しておりません。
★エコチル調査にご協力いただいた分の謝礼ポイントを付与するためのカードです。

4がつに しょうがくせいになる おともだちへ

もうすぐ
しょうがくせい ですね。
3がつに
おいわいの えんぴつを
おくります!
もうすこし まってて ね。

★みなさまの「声」をお聞かせください。
エコチル調査に関する質問・疑問、本誌へのご感想やご要望などなんでもお気軽にお寄せください。
お問い合わせに関する情報は、HPに掲載しているプライバシーポリシーに基づいて取り扱います。
http://www.ecochil-fukushima.jp/inquiry.php

■ 調査の一般的な内容に関するお問い合わせ先
▶エコチル調査福島専用コールセンター
0120-327-735
平日（土・日・祝日を除く） | 9：00～17：00 |

■ エコチル調査福島ユニットセンターへのお問い合わせ先
・福島本部事務所（県北・相双地域）
TEL. 024-547-1449
〒960-1295 福島市光が丘1（福島県立医科大学内）

・郡山事務所（県中・県南・会津・いわき地域）
TEL. 024-983-4780
〒963-8024 郡山市朝日三丁目6−4 レジデンス朝日 第2ビル2階

環境省 Ministry of the Environment
国立研究開発法人 国立環境研究所
国立研究開発法人 国立成育医療研究センター
公立大学法人 福島県立医科大学
オフィシャルWEBサイト http://www.ecochil-fukushima.jp
エコチル　ふくしま　検索

Japan Eco&Child Study こども 健康 環境

エコチル☆ふくしま通信

発行／エコチル調査福島ユニットセンター

エコチル調査による因果関係の証明
～みなさんが一番知りたいこと～

エコチル調査福島ユニットセンター　情報管理責任者
福島県立医科大学　産科婦人科学講座　学内講師
経塚　標

2011年1月に開始されたエコチル調査は、参加者、そして関係者の皆さまの温かいご支援により、年があけると満9年となり、そして10年目を迎えます。今年は小学2年生を対象とした学童期検査が始まり、いよいよ終盤にさしかかってきました。

現代医学におけるエコチル調査の重要性についてあらためて考えてみましょう。ヒトの病気に関する医学は「治療医学」と「予防医学」に分けることができます。「治療医学」とは病気を治すことであり、皆さんも想像しやすいと思います。「治療医学」ではカラダの中でどのようなことが起こっているのか（病気のメカニズム）を調べ治療に結びつけます。時にはカラダの細胞まで調べます。一方「予防医学」とは病気になりにくいカラダをつくり、健康を保つという考え方です。「治療医学」とは異なり、病気の原因と結果（因果関係）を明らかにすることから始まります。

例えばタバコで考えてみると、タバコに含まれるタールもしくはその他の物質がどのように肺の細胞を変化させ、そして病気になるのかを明らかにし治療に結びつけるのが「治療医学」です。一方で、妊婦さんがタバコを全く吸わない場合にくらべ、一日5本、一日10本、一日20本吸い続けた場合、将来、子どものある病気の発症がそれぞれ、A倍、B倍、C倍に増加する、あるいは、将来その妊婦さんが肺の病気になる確率がA%、B%、C%であるということを明らかにし健康増進に結びつけるのが「予防医学」です。

タバコを用いた例を述べましたが、保護者の方々が自分のこと、あるいは子どもの事で知りたいのは「病気のメカニズム」でしょうか、それとも「将来のリスク=因果関係」でしょうか。“いかに病気にならない体を作るか”が一番知りたいことではないかと思います。その情報を導き出すのがエコチル調査です。

この度の台風19号およびその後の大雨により被害を受けられた皆さまに心からお見舞いを申し上げます。
また、直接台風被害を受けられなかった皆さまにおいても様々な影響が生じていることと存じます。
一日も早く復旧されますことを心よりお祈り申し上げます。

住所が変わった、質問票やnanacoカードがなくなってしまったなど、その他ご不明な点は福島ユニットセンター各事務所へお問合せください。（平日 午前9時～午後5時）

●県北・相双地域にお住まいの方
024-547-1449（福島本部事務所）
●県中・県南・会津・いわき地域にお住まいの方
024-983-4780（郡山事務所）

10月20日(日)

エコチル★ふくしま 環境セミナーを開催しました

今年は、私たちの身近に迫ってきている「地球温暖化の影響」をテーマに、講師に国立研究開発法人 国立環境研究所 地球環境研究センター主任研究員 横畠徳太先生をお招きし、「地球温暖化が進むと何が困るの」と題して、スライドを用いたわかりやすい講演とワークショップが行われました。

ご来場の皆さまからは、「温暖化についての仕組みが理解できました」や、「日常生活を見つめ直す良い機会になりました」との感想をいただきました。

参加された皆さま、誠にありがとうございました。

※詳しくは、お知らせ欄をご覧ください。

学童期検査（小学2年生）がはじまりました！ その2

＜会場での検査について＞

令和元年度の学童期検査は、皆さまのご理解ご協力により無事終了しました。
令和元年 11 月 30 日現在、529 名のお子さんにご協力いただきありがとうございました。また、ご都合によりご協力いただけなかった皆さまからもご連絡いただきました。これからもよろしくお願いいたします！

今回の報告では、学童期検査の内容、そして、ご協力いただいた保護者の皆さまにご回答いただいたアンケートの一部をご紹介します。これから、検査にご協力いただく皆さまのご参考にしていただけると幸いです。

学童期検査の内容

検査にかかる時間（❶から❹まで）は、およそ**50分～60分**です。

❶受付

受付で、ご自宅からお持ちいただいた尿を提出していただきます。
保護者の皆さまとお子さんにそれぞれ検査のご説明をします。
お子さんには、スタンプラリーのカードを選んでもらい、項目毎にスタンプを集めていただきます。

❷身体計測

身長、体重を測った後に、体組成（体脂肪率・筋肉量）を測定します。

❸コンピューターを使った精神神経発達検査

パソコンを使った検査は、指先の動きと、集中の力を測定します。
スタッフと一緒に練習してから始めますので、パソコンを触ったことのないお子さんも受けていただけます。

❹終了時受付

身体計測の記録をお渡しし、お子さんにはエコチル調査からのプレゼントをお持ち帰りいただきます。

ご協力いただいた方にはエコチル☆ふくしま nanacoカードに4,000ポイントが付与されます。

検査についてのご意見、ご感想

検査について

- スタンプラリーなど、子どもが飽きずに、楽しめるような工夫があってよかったです。
- 子ども向けの雰囲気がよかったです。
- 混み合っていなかった、待ち時間が少なくて、よかったです。
- 幼いきょうだいを連れてきたが、ぬりえなどをして待つことができて助かりました。
- お友達が、検査に協力して楽しかったと聞いて、子どもが行きたいと希望しました。
- 子どもが「検査」と聞くと、少し不安がるので、楽しい言葉で説明ができればと思いました。

その他

- 尿検査、精神神経発達検査の結果が個別にお知らせがないのは、残念に思いました。

スタッフの対応について

- スタッフさんたちが、気さくでよかったです。
- 子どもは、はじめ、緊張していましたが、やさしく声かけをしてくれていたので、安心して検査を受けることができたと思います。
- 検査というと、淡々としているイメージだったのですが、親切、丁寧な対応で親子とも安心できました。

お子さんに安心して、検査に取り組んでいただくことができてよかったです。

学童期検査では、身長、体重、体組成の結果を、当日お返しします。
それ以外の結果については、個別にお返ししておりません。
数年後、研究成果として発表されたものを皆さまにお知らせします。ご了承いただきますようよろしくお願いいたします。

おしえて先生！あんなこと、こんなこと

小児のアトピー性皮膚炎

今年度もリレー形式で4人の先生方にアレルギーについてお話をいただきます。

一般財団法人 大原記念財団
大原綜合病院 副院長 小児科
鈴木　重雄 先生

Q 風邪をひいてクリニックに行ったら、アトピー性皮膚炎と言われました。

A アトピー性皮膚炎は、かゆみのある湿疹が良くなったり悪くなったりを繰り返す皮膚の病気のことで、アレルギー体質の子に多く見られます。この子たちによく見られる皮膚の乾燥、いわゆるドライスキンは皮膚のバリア機能が低下している状態です。刺激に敏感で、ダニや食物などの異物も体内に侵入しやすくなります。少しの刺激でかゆくなり、掻くと皮膚が剥がれて、さらにかゆくなる、という悪循環を繰り返します。皮膚が赤くなって皮がむけているのは、赤ちゃんだとホッペ、3～4才のお子さんだと肘や膝の裏などでしょうか。そこはアトピー性皮膚炎が特にひどくなりやすい場所です。

肺炎は肺の炎症ですが、アトピー性皮膚炎は皮膚の炎症です。まずこの炎症をなおすためにステロイド軟膏を使用します。肺炎の時は抗生物質ですが、皮膚炎ではステロイド軟膏が必要です。1日に2～3回、先生の指示通りに塗ります。その後は塗る回数を減らしますが、なおったように見えても皮膚の奥にはまだ炎症が残っていることもあります。油断は禁物、中途半端に治療をやめると、すぐに悪化するので、先生とよく相談して、治療を続けましょう。

またアトピー性皮膚炎は全身に起こるので、健康そうな部位の管理も大切です。その基本がスキンケア、肌のお手入れです。肌を清潔に保つために、こまめに手洗いなどを。お風呂では、石鹸を泡立てて、その泡で体の表面を洗い流しましょう。ゴシゴシこすらないことが大切です。そして1日に2～3回、保湿剤を丁寧に塗ります。このスキンケアを赤ちゃんの頃から行うと、アトピー性皮膚炎になりにくい、という報告もあります。なお、アトピー性皮膚炎は乳児期には食物アレルギーとの関連がある子がいますが、年長になると食事の影響は少なくなるので、不必要な食事制限をしないようにしましょう。

エコチルふれあい会

「参加者同士で気軽にお話しできるサロンのようなところがあったらいいな」というご意見から、エコチル調査の参加者向けイベント（エコチルふれあい会）を開催しています。

ミニ土器・ミニはにわをつくろう！

【参加者の声】
- 子どももすごく楽しんでいたので、またやってほしいです。
- 子どもは「楽しい」ととても喜んでいました。子どもと一緒に1つのものを作りながら、普段気が付かない部分を知ることができてとても良かったです。

11月10日（日）
白河市（参加25組）
福島県文化財センター白河館（まほろん）

エコチル☆ふくしま参加イベント

9月29日(日) ファミリーフェスタ 2019（郡山市）
会津若松市健康まつり（会津若松市）

今年も各地で開催された行政主催のイベントにPRブースを出展しました。
「エコチル調査でわかってきたこと」のパネル掲示、資料の配布を行い、多くの皆さまにエコチル調査に関心をもっていただくことができました。
会場では、エコチル調査参加者の皆さまにもお声がけいただき、お子さまたちとも交流できた貴重な1日となりました。

ファミリーフェスタ 2019

in 郡山市

会津若松市健康まつり

in 会津若松市

小学1年質問票＆8歳質問票 書いて・送って・もらっちゃおう☆

プレゼントキャンペーン実施中！

日頃の感謝を込め、プレゼントキャンペーンを実施しています。
小学1年質問票＆8歳質問票を2冊ご返送いただいた方が対象となります。
プレゼントは、遊べる知育グッズやファンシーな文房具を用意しております。
該当質問票にチラシを同封しております！
質問票がお手元に届きましたら、ご覧ください。